

令和4年度

教育委員会定例会  
(2月)

令和5年2月7日(火)

鹿屋市教育委員会

# 会議日程

日時 令和5年2月7日(火) 午後3時  
場所 教育長室

## 1 開会

## 2 前回議事録の承認

## 3 教育長及び委員の報告

## 4 議事

(1) 議案第17号 鹿屋市教育長職務代理者の指名について (P2)

## 5 報告

(1) 令和4年度鹿屋市一般会計補正予算について (P4)

(2) 令和4年度鹿屋市立看護専門学校入学試験結果報告について (P8)

(3) 第41回鹿屋市美術展について (P9)

(4) 第75回優良公民館表彰(文部科学大臣表彰)について (P10)

(5) 令和4年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る  
文部科学大臣表彰について (P11)

## 6 動議の討論等

## 7 その他

## 8 閉会

議案第17号

鹿屋市教育長職務代理者の指名について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第13条第2項の規定に基づき、  
会議に付議する。

令和5年2月7日提出

鹿屋市教育委員会  
教育長 中野 健作

(別 紙)

(提案理由)

令和5年2月16日付けで、鹿屋市教育長の職務代理者を指名したいので、本案を提出するものである。

( 省 略 )

**【教育総務課】**

**<歳 出>**

**1 小学校学校管理経費** **補正額 15,709 千円**

(1) 補正の理由

- ・電気料不足見込みに伴う増額補正 17,747 千円
- ・入札執行残額等に伴う減額補正 ▲ 2,038 千円

(2) 内容

市内小学校 23 校の電気料不足見込み分の増額補正及び管理委託料等の入札執行残額等の減額補正

**2 中学校学校管理経費** **補正額 9,517 千円**

(1) 補正の理由

- ・電気料不足見込みに伴う増額補正 13,459 千円
- ・入札執行残額等に伴う減額補正 ▲ 3,942 千円

(2) 内容

市内中学校 12 校の電気料不足見込み分の増額補正及び管理委託料等の入札執行残額等の減額補正

**3 小学校教育振興備品購入経費** **補正額 ▲ 907 千円**

(1) 補正の理由

入札執行残額等に伴う減額補正

(2) 内容

学校教育振興備品の入札執行残額等の減額補正

**4 小学校施設大規模改造事業** **補正額 ▲ 25,176 千円**

(1) 補正の理由

入札執行残額等に伴う減額補正

(2) 内容

設計委託費及び調査委託費の入札執行残額等の減額補正

**5 中学校教育振興備品購入経費** **補正額 ▲ 146 千円**

(1) 補正の理由

入札執行残額等に伴う減額補正

(2) 内容

学校教育振興備品の入札執行残額等の減額補正

**6 中学校施設大規模改造事業** **補正額 ▲ 728 千円**

(1) 補正の理由

入札執行残額等に伴う減額補正

(2) 内容

設計委託費の入札執行残額等の減額補正

**7 公立学校施設現年発生単独災害復旧事業 補正額 ▲ 3,092 千円**

(1) 補正の理由

今後、執行見込みがないため減額補正

(2) 内容

災害復旧に係る工事請負費等の減額補正

**8 公立学校施設現年発生補助災害復旧事業 補正額 ▲ 3,649 千円**

(1) 補正の理由

今後、執行見込みがないため減額補正

(2) 内容

災害復旧に係る工事請負費等の減額補正

**【学校教育課】**

**<歳入>**

**1 地方創生応援税制寄附金 補正額 100 千円**

(1) 補正理由

LR株式会社より企業版ふるさと納税によるICT教育で活用することを、指定された寄附金があったことによる増額補正

**2 奨学資金寄附金 補正額 520 千円**

(1) 補正理由

岩崎育英財団より奨学資金として活用することを指定された寄附金があったことによる増額補正

**<歳出>**

**1 スクールバス業務委託事業 補正額 ▲ 7,500 千円**  
(小学校 ▲ 2,500 千円、中学校 ▲ 5,000 千円)

(1) 補正理由

スクールバス運行業務の実績による減額

**2 学校保健安全に要する経費 補正額 ▲ 1,000 千円**

(1) 補正理由

学校職員健診実績に伴う減額

**3 学校給食に要する経費 補正額 ▲ 3,000 千円**

(1) 補正理由

給食の実績による就学援助費の減額

- 4 南部学校給食センター給食に要する経費 補正額 ▲ 1,250 千円  
 (1) 補正理由  
 管理委託入札執行残の減額
- 5 北部学校給食センター給食に要する経費 補正額 ▲ 1,000 千円  
 (1) 補正理由  
 管理委託入札執行残の減額
- 6 会計年度任用職員経費(保健体育総務費) 補正額 ▲ 5,966 千円  
 (1) 補正理由  
 特別支援教育支援員の途中退職等による執行残の減額

## 【生涯学習課】

### <歳入>

- 1 公民館等施設老朽化対策促進事業 補正額 400 千円  
 (1) 補正の理由  
 吾平振興会館大ホール LED 照明改修工事に過疎債を活用するための財源組換え  
 (設計分)による増額補正
- 2 鹿屋寺子屋事業 補正額 ▲ 800 千円  
 (1) 補正の理由  
 コロナ禍により事業縮小に伴う再編交付金等事業基金繰入金の減額補正

### <歳出>

- 1 芸術文化学習プラザ施設整備事業 補正額 ▲ 1,140 千円  
 (1) 補正の理由  
 備品購入費の執行残による減額補正
- 2 文化会館長寿命化事業 補正額 ▲ 2,918 千円  
 (1) 補正の理由  
 舞台照明操作卓が使用不能になる事態がなかったための執行残による補正
- 3 会計年度任用職員経費(生涯学習施設費)(中央公民館) 補正額 ▲ 13,130 千円  
 (1) 補正の理由  
 館長に再任用職員が配置されたことによる減額補正  
 (2) 内容  
 対象施設：田崎地区学習センター外4施設

4 図書館管理運営経費（指定管理料の追加額）

補正額 1,895 千円

(1) 補正の理由

電気料等の光熱水費の高騰に伴う増額補正

(2) 内容

対象施設：鹿屋市立図書館

指定管理者：(株)図書館流通センター



報告(2) 令和4年度鹿屋市立看護専門学校入学試験結果報告について

( 省 略 )

## 報告(3) 第41回鹿屋市美術展について

### 1 趣 旨

鹿屋市をはじめ、近隣市町を対象に洋画、日本画、彫刻、工芸、手工芸、写真部門の作品を公募し、優秀な作品を一堂に展示することで、地域の方々が、創作する喜びや鑑賞する楽しみを得ることができる。

これらの創作活動による作品公開を通して、地域の文化振興に寄与するものである。また、同時にジュニア展を開催し、鹿屋市内小中学校の図工・美術教育の向上を図るものである。

### 2 主 催

鹿屋市、鹿屋市教育委員会、大隅美術協会、鹿屋市美育協会、(株)まちづくり鹿屋

### 3 後 援・協 賛

(後援) 南日本新聞社・MBC南日本放送・KTS鹿児島テレビ・南九州新聞社・鹿児島県美術協会

(協賛) 鹿屋商工会議所・鹿屋市文化協会・鹿屋ライオンズクラブ・鹿屋西ロータリークラブ・鹿屋肝属法人会・鹿屋市議会・鹿屋市観光協会・(株)サクラクレパス鹿児島工場・医療法人青仁会 池田病院・風呂井会計事務所

### 4 広 告 (サポーター 17社)

西文社印刷(株)、株式会社 ミズホ商会、牧瀬内科クリニック、九州創光写真協会  
池田病院、おばま医院、鹿屋カトリック幼稚園、笠之原こども園、肝付土建、  
旭信興産株式会社、公文式 西原小前教室、そえじまクリニック、(有)太陽調剤薬局、  
風呂井会計事務所、松下保育園、鹿屋中央高校、いわもと耳鼻咽喉科医院

### 5 部 門

一 般 部 門：洋画、日本画、彫刻、工芸、手工芸、写真

ジュニア部門：平面作品（絵画・版画・デザイン）、立体作品

### 6 応募資格

一 般 部 門：高校生以上（地域を問わず）

ジュニア部門：鹿屋市内の小・中学生、鹿屋養護学校の児童生徒

### 7 開催期間及び場所

(期間) 令和5年1月28日(土)～2月5日(日)(9日間)

午前9時～午後7時まで(初日は午前10時から、最終日は午後3時まで)

(場所) リナシティかのや(2階) ギャラリー、研修室1・3、ギャラリーロビー

### 8 出品者数

回 数	第 38 回	第 39 回	第 40 回	第 41 回
総出品数(うち公募)	204 点 (175 点)	225 点 (194 点)	257 点 (226 点)	227 点 (199 点)
ジュニア部門	403 点	418 点	398 点	409 点

## 報告(4) 第75回優良公民館表彰(文部科学大臣表彰)について

1 公民館名 大始良地区学習センター

2 館長名 田中 聡

3 表彰式 令和5年2月3日(金)  
※対面とオンライン配信を組み合わせて実施

4 開催場所 文部科学省東館 3階 第一講堂  
※大始良地区学習センターは、オンラインで参加

### 5 表彰理由

- (1) 昭和55年に開館して以来、各種講座の開設や同好会の支援、地域住民の生きがいづくりや仲間づくりに努めている。
- (2) 子供たちの学習習慣の定着や郷土愛の育成を図るために、鹿屋寺子屋事業の「大始良夢現塾」を実施するとともに、地区内の「南っこ応援団放課後見守り」「西俣寺子屋塾」「としちゃん塾」を支援している。
- (3) 地域ぐるみの住民運動として「あいさつ・声かけ運動」を推進、青少年の健全育成や高齢者社会への対応に寄与している。

《参考：鹿屋市のこれまでの受賞状況》

- |             |                 |
|-------------|-----------------|
| ・東地区学習センター  | (令和3年度)         |
| ・花岡地区公民館    | (令和2年度)         |
| ・西原地区学習センター | (平成30年度)        |
| ・高須地区学習センター | (平成28年度)        |
| ・田崎地区学習センター | (平成26年度)        |
| ・鹿屋市中央公民館   | (平成20年度・昭和52年度) |
| ・串良公民館      | (平成14年度) 合併前    |

報告(5) 令和4年度「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」に係る文部科学大臣表彰について

1 被表彰団体

細山田小・中学校学校運営協議会  
細山田地域学校協働本部

2 表彰式

令和5年2月3日(金)

※ 対面とオンライン配信を組み合わせて実施

3 開催場所

文部科学省東館 3階 第一講堂

※ 細山田小・中学校学校運営協議会と細山田地域学校協働本部は、オンラインで参加

4 特徴的な取組

- (1) 細山田型小中一貫教育(コミュニティ・スクール)活性化プランについて協議し、学校運営協議会委員や関係団体とのつながり、コミュニティ・スクールの理念を広めるために「CSの日」(毎月第2土曜日)を設定した。
- (2) 「CSの日」は、土曜授業を活用した支援と教育課程外における鹿屋寺子屋事業や子ども食堂等の活動とも結びつけられるように計画。令和3年度はプレイベントを実施、令和4年度は自由参観による保護者等の授業サポート、民生委員による読み聞かせ活動、実行委員会形式による子ども食堂、串良商業高等学校によるプログラミング教室など、より多くの地域住民が関われる仕組みを作り、教育活動の中で展開している。



《参考：鹿屋市のこれまでの受賞状況》

「地域学校協働活動」に係る文部科学大臣表彰

- ・かのや学校応援団吾平支援本部 (平成28年度)
- ・かのや学校応援団大始良支援本部 (平成30年度)
- ・かのや学校応援団串良支援本部 (令和元年度)